



# サポーターズ・ニュース



## 12月は地球温暖化防止月間です！！

環境省では、平成9年12月に京都で開催された気候変動枠組条約第3回締約国会議(COP3)を契機として、翌年の平成10年度より12月を「地球温暖化防止月間」と定めています。国民、事業者、行政が一体となって地球温暖化防止に対して様々な取組を行うことを通して、地球温暖化問題を見直し、あらためてその重要性をさを認識していただく期間です。冬至に向けて日が短く、寒くなるこの時期に、私たち一人一人が毎日の快適な生活の中で、むだを無くすなど、できることから地球温暖化対策に取り組んでいきましょう。

### ○地球温暖化とは？

地球は、46億年という長い年月をかけて、人間が快適に住める環境ができあがりました。18世紀にイギリスで起こった産業革命以前は、空気中の二酸化炭素の濃度は280ppm程度で、温室効果により地球上の平均気温は15度くらいに保たれていました。

現在は、人間が便利な生活と引き換えに、たくさんの温室効果ガスを排出しているため、濃度は370ppmくらいまで上昇し、地球上の平均気温も上昇しています。

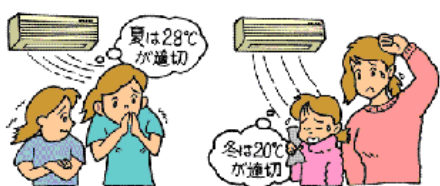
地球温暖化によって、世界中でその影響に苦しんでいる人がいます。群馬県でも、地球温暖化の影響が心配されます。もっとも恐れられているのは、気候変動により、私たちの住む環境が大きく変わってしまうことです。

### ○温暖化の状況（群馬県）

平成16年度に実施した群馬県内の温室効果ガスの排出量についての推計調査の結果、2002年は1990年に対して二酸化炭素換算で15.9パーセントの増加となりました。主に民生部門での増加が著しく、オフィスビル等業務系施設の増加および世帯数の増加、世帯当たりのエネルギー消費量の増加、自動車保有台数の増加などがその原因として考えられます。

群馬県でも、過去100年間で地球温暖化の影響で前橋市の平均気温が1.0度上昇したという統計があります。仮に、今後、平均気温が2度上昇すると前橋市は現在の熊本県の気候と同じくらいになります。そうすると現在の農業は大きな影響を受けると予想され、冬場の観光産業にも大きな影響が考えられます。

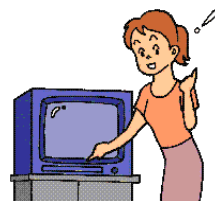
### 家庭でできる温暖化対策（内閣府国民生活局エコライフ・ハンドブック2005より）



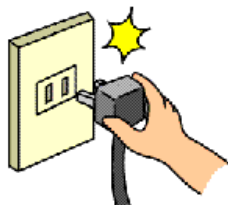
エアコン、ガス・石油ファンヒーター等の暖房器具は、室温が20度を目安に設定し、不必要なつけっぱなしをやめましょう



電気カーペット、電気こたつ等の温度調節はこまめに行いましょう



他の用事をしている時に、テレビのつけっぱなしはやめましょう



テレビ、ビデオ、携帯電話充電器等の電気製品を使用していない時は、主電源を切り、コンセントからプラグを抜く習慣をつけましょう



お風呂は、お湯が冷めないうちに連続して入浴しましょう



できるだけ家族団らんをしましょう  
家族団らんの時間を増やし、空いた部屋の照明や暖房は切るようにしましょう

# 活動がけポータル情報

## エコロジカルあくしょんのススメ

### ○落ち葉の行方を探してみよう

毎年、木々はたくさんの葉っぱを落としている。だから、大木の下には、落ち葉の山ができていそうなものだけど、そんな光景見たことないよね。それは土の中に住む、たくさんの虫たちが、落ち葉を分解してしまうからなんだ。これらの虫たちは、一体どのように葉っぱを分解しているんだろう。

用意するもの

- ざる ●白い布 ●ピンセット ●広口管 ●アーム式ライト ●ルーペ
- ダンボール ●古いカレンダー ●カッター ●セロテープ ●コップ

手順

- ① 森や林などに行って、落ち葉のたくさん見られる所を探す。
- ② 20 cm四方に印を付けて、落ち葉を一枚ずつめくっていき、草の形の変化、葉の大きさ、湿り具合、色などを調査用紙に記入しよう。
- ③ その場所に虫がいなか探してみよう。見つかったら、大きな虫、小さい虫を分類し、どんな虫がどこにいたか、記入しよう。

→次のステップ

◎枯れ葉の下の土をビニール袋に詰めて持ち帰り、植木鉢に入れて、花を育ててみよう。庭の土と成長の仕方がどう違うか観察してみよう。



## 出かけてみませんか(スキルアップ)!!

### ☆森林(もり)の学校

～君も“必殺”森の仕事人～

日時 12月9日(土)9:00～15:00  
会場 おにし青少年野外活動センター(藤岡市保美濃山)  
内容 広葉樹の森で間伐を体験し、森林の環境や管理の方法を学びます。

定員 小学5年生～中学生30名(先着順)

費用 無料

申し込み方法 電話

申し込み・問い合わせ

群馬県環境・森林局環境政策課

Tel 027-228-2817 FAX027-243-7702

### ★平成18年度 防災気象講演会

～気象とうまくつき合うために～

日時 平成19年1月12日(金)13:30～16:00

会場 群馬会館2階ホール

内容 ①「猛暑とヒートアイランド」

藤部 文昭氏(気象庁予報研究部第3研究室長)

②「風に注目!天気予報の歴史」

田代 大介氏(気象予報士・気象キャスター)

定員 400名程度(先着順)

参加費 無料

申込み 申込用紙に必要事項を記入のうえ、

12月26日(火)までに前橋地方気象台へ

※ 詳細は同封リーフレットをご覧ください。



《これまでの登録》

群馬県



クラブ数 70クラブ

会員数 1,805人

(平成18年11月30日現在)

☆一編集後記一☆

師走に入り、寒さも日ごと増すようになりました。今年は、熊やイノシシの話題を多く聞きました。先日、前橋の市街地にもイノシシが出没し、数人の方がけがをされたそうです。来年は亥年。出番を待ちきれなかったのでしょうか。人間も地球を構成する1つです。人間のためでなく、全ての生物が生きやすい環境にしなければと思う今日この頃です……

(角田)

## 全国フェスティバル(横須賀)の壁新聞は1月9日(火)応募締切です!!

◎応募は1クラブ1点のみです。

◎用紙の大きさにご注意ください。

(模造紙の大きさに指定されています)

◎ネームカードの貼付、応募用紙の貼付も忘れずに!!

◎1月9日(火)までに市町村事務局に提出してください。

〒371-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1

群馬県環境政策課内 こどもエコクラブ群馬県事務局

Tel 027-226-2817 Fax 027-243-7702

E-mail [t-sato@pref.gunma.jp](mailto:t-sato@pref.gunma.jp)

URL [www.pref.gunma.jp/d/01/eco/index.htm](http://www.pref.gunma.jp/d/01/eco/index.htm)